

# 化学生物総合管理学会 第5回学術総会

日時：10月1日(水) 9:45～18:40 (受付開始9:20)

会場：学術総合センター 中会議室および一橋記念講堂  
(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

化学物質や生物などのリスク評価、リスク管理に携わっている方々が日ごろの成果や論考結果を発表するが、今年度はそれに先立ち先般の春季討論集会を踏まえて出された緊急提言に関する経過報告が行われる。

特別講演として国立感染症研究所感染症情報センター長の岡部信彦氏他をお招きして喫緊の課題となっている新興感染症、とりわけ新型インフルエンザに関し講演していただき、世界の動向や対策の考え方について学ぶ。

## (プログラム)

午前： **学術発表** (2階中会議室4) 別紙参照

午後： **特別講演** (一橋記念講堂)

### テーマ「知ることは全ての第一歩」

#### 「新型インフルエンザと新興感染症から自らと社会を救うために」

13:40～13:50 開会挨拶

13:50～15:20 「新興感染症と新型インフルエンザの現状と世界の対策の動向」

国立感染症研究所感染症情報センター長 岡部信彦氏

15:30～17:00 「新型インフルエンザパンデミックへの国内対策の現状と今後」

国立感染症研究所感染症情報センター主任研究官 安井良則氏

17:10～18:40 「新型インフルエンザの発生に備えて」

- 社会機能の維持を石油危機に学ぶ - 」

お茶の水女子大学教授 増田優氏

18:40～18:45 閉会挨拶

参加登録:[事前登録制] 会員以外の方も参加登録可能

参加料:化学生物総合管理学会の会員は無料、会員以外の方は実費として1,000円負担

参加希望の方は、10月1日学術総会参加希望と明記のうえ 参加者氏名、所属(勤務先など) 終了後の意見交換会(会費制)の出欠予定をE-mail にて学会事務局にご連絡下さい。後日、参加証を送ります。

E-mail: [cb-jim2@cbims.net](mailto:cb-jim2@cbims.net) TEL:03-5978-5018

特定非営利活動法人 化学生物総合管理学会

-別紙-

## 午前 学術発表(2階中会議室4) プログラム

9:20	受付開始
9:45	開会挨拶
	[報告]
9:50 ~ 10:00	春季討論集会における緊急提言とその後の経過 「法律と行政の一元化による化学物質総合管理能力の強化」 発表者 星川 欣孝
10:00 ~ 10:10	春季討論集会における緊急提言とその後の経過 「麻疹対策を例に新型インフルエンザを考える」 発表者 結城 命夫
	[口頭発表]
10:10 ~ 10:40	化学物質総合管理からみた「規制見直し制度」等の問題点 発表者 星川 欣孝
10:40 ~ 11:10	化学物質のライフサイクルにおけるリスク評価とその課題 発表者 横山 泰一
	(休憩)
11:20 ~ 11:50	日用品による被ばくを検証する - どこに、何があるのか 発表者 古田 悦子
11:50 ~ 12:20	化学物質総合管理に関する企業活動の評価 発表者 窪田 清宏
12:20 ~ 12:50	化学物質総合管理に関する各セクターの機能評価 発表者 窪田 葉子

講師、演題は都合により変更になる場合があります。

最終決定プログラムは学会ホームページ (<http://www.cbims.net>) に掲載します。

終了後、意見交換会を行う予定(会費制 2,500 円程度)